

一色地区 令和元年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	アサリの資源の再生と育成	【質問】 アサリの漁獲量が激減しています。県や市がどのような対策を行ってきたか、これからどんな対策を行うのか教えてください。	平成28年度から県や国と協力して、アサリに寄生するカイヤドリウミグモの駆除を行っております。また、アサリの栄養となるリンの濃度について基準値内での濃度を上げて放流するなどの対策を行っております。 また、今年度から来年度にかけ、県と協力しグリ石を撒くなどアサリが生息できるような環境作りを行うなど、アサリ資源の回復に向けて支援を行ってまいります。	農林水産課
2	防災マップの表示	【提案】 地震の時に一色地区から西尾地区まで逃げてと言われても、液状化により進めない可能性があります。液状化の検査は行って、防災マップの中に液状化の危険度を表示できませんか。 また、専門家の知恵を借りながら防災マップをもっと緻密なものにすることはできませんか。	液状化については、どのように防災マップに反映させられるか研究してまいります。また、専門家の意見やアドバイスを伺いながら努めてまいります。	危機管理課
3	津波避難タワーの建設	【意見】 一色地区はほとんどが海拔ゼロメートル地帯であり、200人程度の規模の津波避難タワーを3年後に2基、その4年後に3基では、地域の避難者に対して数が少なすぎないか。	津波避難タワーにつきましては、近くに津波一時待避所として利用できる高い建物がない地区で、高齢者などの浸水想定区域外への避難が困難な方のために、設置することとしています。	危機管理課
4	一色北部地区の計画的な住環境の整備	【要望】 一色一区などでは人口が増えています。若い世代や子ども達が住みやすい施策が必要だと思えます。公園などの整備をはじめ、生活環境に重点を置いた都市計画をお願いします。	北部地区の区画整理につきましては、残念ながら事業化されず、地区計画を定め、公共施設などの整備を行う地区となっています。 公共施設の一つである道路につきましては、地区計画に位置付け、土木課が皆さんの同意がまとまった所から順に整備を進めております。 なお、本地区には、地区計画内を含め、市の計画に位置付けられた公園が現在ありませんので、土地を貸していただけるようなことがあれば、借地公園による整備なども可能となっています。	土木課 都市計画課 公園緑地課
5	一色地区の防災対策を対象とした特定目的基金の設置	【質問】 一色地区のPFI事業で浮くであろう予算を財源として、一色地区の防災対策を計画的に行うための特定目的基金の設置をすることはできませんか。	一色地区に必要な防災対策等の必要な投資は行っていかないとはいけませんが、あらかじめ地区や目的を固定する形で特定目的基金などの財源を設置するようなことは、現状のところは考えておりません。【市長】	財政課
6	一色排水路沿いの桜並木	【質問】 一色排水路沿いの桜並木の管理はどこが行っていますか。	一色町時代には産業振興関係の部局で維持管理を行っていましたが、現在は担当部署がはっきりしていない状況です。今後は産業部を含めて調整してまいります。	農林水産課 土木課